

令和6年度

第2回八雲町スポーツ推進審議会兼総合体育館運営委員会 会議録

- 日 時 令和6年10月28日(月) 17:00~17:50
- 場 所 総合体育館 研修室
- 出席者 計4名(古澤会長、豆澤副会長、植田委員、安住委員)
- 事務局(体育課) 計5名(土井教育長、伊藤課長、沢主事、森係長、櫻井係長)
- 顛 末

1. 開 会

2. 挨拶 八雲町教育委員会 教育長 土 井 寿 彦

(※ 函館市から帰庁により議題終了後に挨拶)

近頃は地域の繋がりが難しい状況下ではあると見ているが、この様に色々な団体が繋がりをもち、施設の有効利用も図られていることに感謝している。

各委員とも其々色々な立場ではあるが町の将来が良くなるよう、スポーツの活性化に向けて忌憚のないご意見を賜りたい。

八雲町スポーツ推進審議会 会長 古 澤 新 一

時節柄何かとご多用の折、参集いただきありがとうございます。

今回も忌憚のないご意見を頂戴しながら、進めて参りたいので、よろしく願います。

3. 議 題

- (1) 報告第1号 令和6年度八雲町社会体育事業(上期)実施状況について(資料P.1~P.4)
- (2) 報告第2号 令和6年度八雲町社会体育施設利用(上期)状況報告について(資料P.5~P.7)
- (3) 議案第1号 令和6年度八雲町社会体育事業(下期)実施計画について(資料P.8~P.10)
- (4) 議案第2号 事務事業評価外部評価委員会委員の互選について(P.11)

4. その他 11月16日(土)開催予定の渡島管内スポーツ推進委員研修会“スポーツリズムトレーニング”について

【質疑応答】資料P.1~P.4について

(委 員) 熊石地域町民運動会会場の“ふれあい広場”は、アスファルト化となっているが通常通り開催できるのか。人数や種目も体育館で行えるのではないか。

(事務局) 今回の開催は、衆議院選挙の影響を受けて止む無く中止となった。人口減少等で従来通りの種目の実施は困難となったので規模を縮小し、玉入れやビンゴ、モルック等のレクリエーション的な運動会を予定していた。同会場で行える種目を検討していく。

(委 員) アルティメットとはどんな運動種目か。

(事務局) フリスビーを用いて行う競技で、味方同士がパスを行い相手陣地に攻め込む競技種目であるが、用具の硬さがあるため怪我予防を兼ねてドッチビー(スポンジ状のfrisbee)で行っている。中学生には人気の高い運動種目となっている。

(委員) リズムトレーニングは、再び同じ内容となるのか。

(事務局) 今回は、前回の内容をバージョンアップして行う予定としている。音楽に合わせてスポーツを行う指導スキルは、ハードルが高いため講師に頼らざるを得ないが、運動パフォーマンスの向上や音感を得ることで脳にも良い刺激となる事が根拠づけられている。

渡島管内のスポーツ推進委員が集う場に多くの参加を頂きたい。また、意見交換の場を設け、其々の地域での活動ぶりや意識の持ち方を話す機会となる事を期待している。

【質疑応答】 資料 P.5～P.7 について

(委員) 令和4年度から令和6年度までの実績は、令和5年度までは年度末の表記となっていたが、説明が良く、分かり易かった。

(委員) 総合体育館の利用状況では、卓球やバレーボールの利用が多いが一般利用なのか。

(事務局) 毎週水曜日は小学校が早く終わることもあり今年度は特に利用が伸びている。また、中学校の部活動も休みの為、中学生の利用も増えている。少年団活動が開始されるまでの間は特に込み合い、ドッチボールや卓球を一般利用で楽しんでいる。

(委員) 小学生の利用が増えていることはとても好ましいがスポーツ活動が全体的に低下傾向であると思われるため中学校での部活動にも影響をもたらせたい。

【質疑応答】 資料 P.8 について

(委員) 落部多目的グラウンドの利用が記載されていないが何か原因があるのか。

(事務局) 落部パークゴルフ会の解散とともに常駐者が不在となり、利用者の状況を数値化できない。最近、会社で働く技能実習生がサッカーをしている様だが把握できていないのが現状。

(委員) 総合体育館の利用状況欄の一つに主婦欄があるが令和4年度以降記載が無いのはなぜか。

(事務局) 主婦欄を設けた背景は不明だが一般利用の女性欄に合算している。

【質疑応答】 資料 P.11 について

(委員) 外部評価委員の数に決りがあるのか。

(事務局) 決りは無いが例年2名選出されている。

前回と同様に、古澤会長と豆澤副会長が選出された。

17:50 終了

4. その他

(1) 学校部活動の地域移行に向けたアンケート調査の実施について

学校部活動の地域移行について、今年度6月中に検討協議会を設立するとともにアンケート調査の結果を踏まえ、具体的な取り組みを進めていくこととなる。

アンケート調査は殆どの方から回答を得ている。

協議会設立にあたり、構成員に審議会から豆澤副会長を選出することとなった。

(2) 令和7年度開催予定の開町20年記念事業について

八雲、熊石両地域の合併生誕20年を記念して各種スポーツ教室、大会等を企画していく。

現在、開催できそうな事業を洗い出しているところ。

(委員) 合併生誕20年記念事業では、元プロ野球選手を活用したスポーツ教室などを開催する考えがあるようだが、地域によっては野球などの団体スポーツをしていない子どももいるし、アウェー感が強く感じられることもあるため、野球は難しいかもしれない。みんなが参加しやすい行事を行ってほしい。親の認知度も大切と思う。

5. 閉 会 17:55 終了